

金網柵(格子金網)の設置手順

準備物

- ①巻き尺 ②水系 ③クリッパー ④ペンチ ⑤支柱打ち込み器
⑥六角レンチ、電動ドリル(充電式) ⑦ハンマー ⑧ゴミ入れ ⑨革手袋

一、支柱の設置



- 距離を測定し、支柱を2.5mおきに配置
(距離は、金網のスパンの倍数)

- 支柱を打ち込む
(深さ: 約60cm~80cm)

二、補助支柱の設置



- 補助支柱の上部2/3程度の位置に補助支柱を仮留めする。

(設置場所の都合上、写真は、支柱上部に固定されている)

- 補助支柱を打ち込む

- 補助支柱の上下のボルトを固定



- 柵の始点・終点、傾斜の変化点、変曲点、ゲートには 補助支柱が必要

- 金網の設置をイメージし、補助支柱が、金網の設置の邪魔にならないように、金網の設置ラインの内側に設置

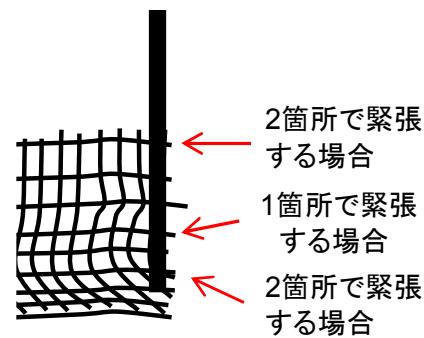
三、下部の金網設置



●金網を拡げ、金網留め具で数カ所固定する



●ウインチ等を使用して緊張をかける



2箇所緊張する場合

1箇所緊張する場合

2箇所緊張する場合

●1箇所緊張する場合

→下から3段目くらいの横線を緊張

●2箇所緊張する場合

→ 上部と地際の横線を緊張

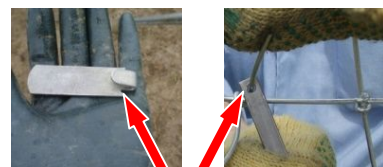
四、金網の始点・終点の設置



●金網の縦線と横線を切断する。(図①)

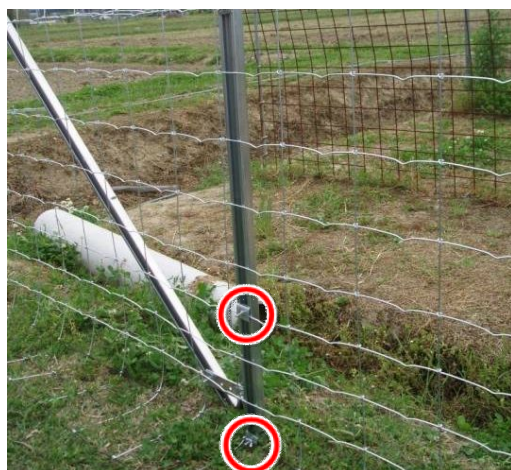
●結束部分を緩めて抜きとる、もしくは、結束部の縦線を支柱に巻き込めるように短く切断する

●横線を支柱を巻き込むように折り返し、横線同士を道具(図④)を使用し巻き付けて固定する(図③)



固定に使用する道具
(いろいろなタイプがある)

五、下部の金網の固定



●下部の2箇所を留め具で固定する。

・1個目:

地面際の横線を固定

・2個目:

地面から30~50cmの横線を固定



●金網の横線を上から固定(下から上への持ち上げを想定)

六、上部の金網設置



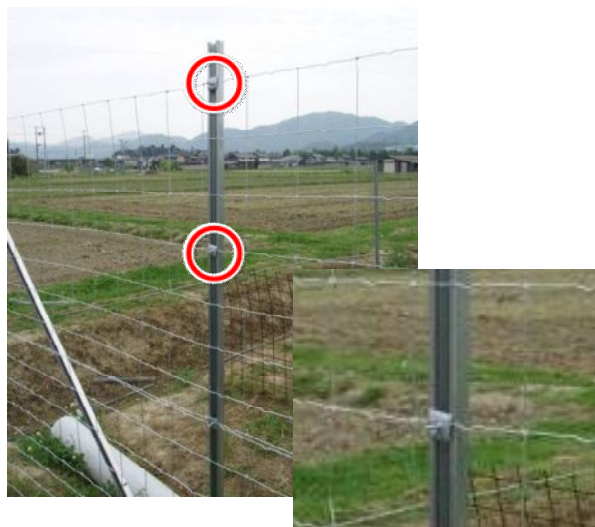
●金網を上げ、金網留め具で数カ所固定する



●上網の中央より下の横線をウインチで緊張をかける（上網の上部で緊張をかけると、支柱が動き、下網が弛むので、上部は緊張をしない）



●縦線と横線を切断
●横線を支柱に巻き込み固定する。



●上網の上部二つの固定は、横線を金具の上に通す（上から下への力を想定（シカの跳越えツル、落枝など）

【確認！！】留め具の止め方

4, 5個目：
横線を留め具の上にとおして固定

3個目：
上網と下網を挟み込むように固定
（上網の横線は留め具の下をとおす）
（下網の横線は留め具の上をとおす）

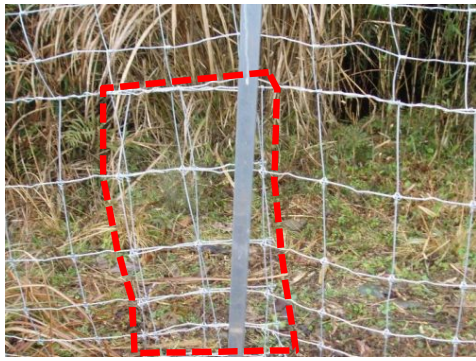
1, 2個目：
横線を留め具の下にとおして、固定

七、上下金網の固定



- 留め具は、上網と下網を挟みこんで固定（上網の横線を留め具の下にとおし、下網の横線を留め具の上にとおす）
- コイル状の結束用針金で上網と下網をつなぐ
- 結束用針金は、1つのスパン(2/5m)に3個使用

八、金網の接合



- 金網の横線同士を巻き付けて固定する方法
(1マス重ねると、強度が増す)
- 横線同士の固定は、上記参照



結束部の状況



- 支柱を巻き込み、横線同士を固定する方法
- 横線同士の固定は、上記参照

九、アンカーの設置

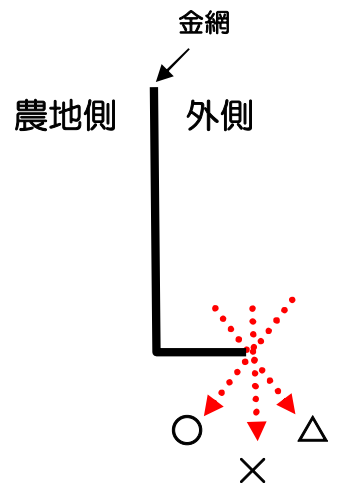


- アンカーは、1スパン(2.5m)に3本使用



- 下網の最下部の横線をアンカーで固定

アンカーを打ち込む向き



ちょっとした、心遣い



- 金網を設置する時は、針金クズ入れ(バケツなど)を準備する。

農道や公道付近で針金が散乱していると、車がパンクすることがある

- イノシシは、真上に持ち上げたり、押しながら持ち上げる傾向があります。